

世界史 授業 No.5 テーマQ.&A.プリント

1. 今日のテーマ・クエスチョン

ユダヤ教の特色とその成立過程とは？

2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 18）の中から見つけよう！

(1) (ユダヤ人)は遊牧民であったが、パレスチナに定住し、前1000年ころに王国をたててダヴィデ王・(2)のもとで全盛期をむかえた。のち王国は南北にわかれ、北の(3)はアッシリアにほろぼされ、南の(4)も新バビロニアに征服されて多数の住民がその都であるバビロンにつれ去られた(バビロン捕囚)。

こうした試練のなかで、彼らは唯一の神(5)への信仰を固くまもるとともに、この神により選ばれた民族としての自覚を強め、救世主(メシア)を待ちのぞむ信仰がうまれた。バビロンから帰国後に確立したこのユダヤ教の教典は、のちにキリスト教の教典ともなって『(6)』とよばれ、ヨーロッパの人々による思想・芸術活動の大きな源泉となった。

<記入欄>

- 1 () 2 () 3 ()
4 () 5 () 6 ()

3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「最古の法典とは何か？ またその内容とはどういうものか？」

T. A.

エジプトで奴隷にされたヘブライ人が紀元前13世紀に〔①〕に導かれエジプトを脱出した。これを「出エジプト」と呼ぶ。その時〔①〕はシナイ山で神から「〔②〕」を授けられる。紀元前1000年頃にヘブライ王国が成立するが紀元前10世紀に分裂。南に成立したユダ王国もやがて〔③〕王国に滅ぼされその都バビロンに強制移住させられる。これを「バビロン捕囚」と呼ぶ。これらの2度の民族的受難により成立した。特色は〔④〕思想と律法主義にあり、〔⑤〕を唯一の神とし『旧約聖書』を経典とする。

<記入欄>

- ① [] ② [] ③ []
④ [] ⑤ []

[] 年 [] H No. [] 氏名 []